

平成16年10月20日  
国土交通省自動車交通局

## お 知 ら せ

三菱ふそうトラック・バス株式会社製トラックのリコール届出  
(リコール届出番号：1092 届出日：平成16年5月26日  
(クラッチハウジングの不具合))の改善措置を講じていない車  
両に対する保安基準適用に係る判定の変更について

国土交通省では、三菱ふそうトラック・バス株式会社製トラックのリコール届出(リコール届出番号：1092、届出日：平成16年5月26日、動力伝達装置(クラッチハウジング、トランスミッション)の不具合)の対象車両については、関連データを収集し分析・検証を行ってきた結果、製造・設計上の問題に起因して運行不能等に十分つながりかねない亀裂・破断等の不具合の発生率が高く、保安基準上安全とは認めがたいものであるとの判断に至ったこと、及び今後、死亡事故等の重大事故を惹起しかねない社会的な不安を引き起こしている状況にあることから、改善措置を講じていない車両(恒久対策及び暫定対策のいずれかも実施していないもの)については早急に体制を整えて整備命令書を当該自動車使用者に交付することとしております。

また、これに加えて、関係者への周知を図ったうえで、改善措置を講じていない車両は、継続検査等において保安基準不適合と判断することとしております。

このことから、今後、指定自動車整備事業者において、本リコール届出対象車で改善措置を講じていない車両に対しては、保安基準適合証を交付することがないようにご留意願います。

なお、現在、国土交通省において諸手続きを鋭意進めておりますので、併せてご理解願います。

### [参考事項]

- ①リコール届出番号：1092の不具合内容・・・・・・・・別紙参照
- ②改善措置を講じていない車両数(平成16年10月15日現在)  
約3千台(うち自動車検査証有効期間切れ約1,700台を含む)

問い合わせ先

国土交通省自動車交通局技術安全部整備課  
電話 03-5253-8600(直通)

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL 03-5253-8111内線42353

アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成16年5月26日

リコール届出番号	1092	リコール開始日	平成16年5月27日
届出者の氏名又は名称	三菱ふそうトラック・バス株式会社 問い合わせ先:お客様相談センター 取締役社長 ヴィルフリート ポート TEL 0120-324-230		
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(クラッチハウジング、トランスミッション)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンと変速機(トランスミッション)の結合部(クラッチハウジング)の剛性が不足しているものがあり、また、トランスミッション・メインシャフト後部のスプライン部と継ぎ手(アウトプットフランジ)の噛み合い部分の隙間が不適切なため、当該隙間が経年変化などで増大すると、高速走行時の駆動系振動が大きくなり、クラッチハウジングに亀裂が生じるものがある。 また、クラッチハウジングに製造時の傷などがある場合、この亀裂の発生が早まる可能性がある。このため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、クラッチハウジングが破断してトランスミッション又はプロペラシャフトが脱落、又は周辺部品を破損させ二次的不具合を生じるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、以下の対策を実施する。 ①エンジンとクラッチハウジング(アルミ製)の間に補強部材(スティフナ)を装着し剛性を高める。スティフナが装着できない車両については、ハウジング(アルミ製)を対策品(鋳鉄製)に交換する。なお、クラッチハウジングに亀裂や傷のあるものはハウジングを新品に交換する。 ②アウトプットフランジ部のプロペラシャフト取付けインロー部の芯ずれ量を計測し、芯ずれ量が規定値外の場合にはメインシャフト、アウトプットフランジ及びベアリングを新品に交換する。 ③芯ずれ量が規定値内の場合には、メインシャフトのスプライン部の歯厚寸法を計測し、アウトプットフランジを対応する対策品に交換する。 なお、歯厚寸法が規定値外の場合は、メインシャフト、アウトプットシャフト及びベアリングを新品に交換する。 ④トランスミッションに結合されているプロペラシャフトの自在継ぎ手スパイダ部のガタを点検し、ガタがある場合は、シム調整又はスパイダをキットで新品に交換する。 ⑤プロペラシャフトを点検し、曲がりや振れがある場合は、アッセンブリで新品に交換する。 なお、交換部品の全数供給に時間を要するため、下記の暫定対策を実施すると共に、使用者に使用上の注意を喚起する。 ・クラッチハウジングを点検し、亀裂や傷のあるものは対応する新品のハウジングと交換する。 ・アウトプットフランジを締め付けているキャスルナットの増し締め、及び上記④⑤の点検整備を実施する。		
不具合件数	67件	事故の有無	人身3件、物損15件、火災3件
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールまたは、直接訪問して通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善対策済車には、後面ガラス左下隅にNo. 1092のステッカーを貼付する。		

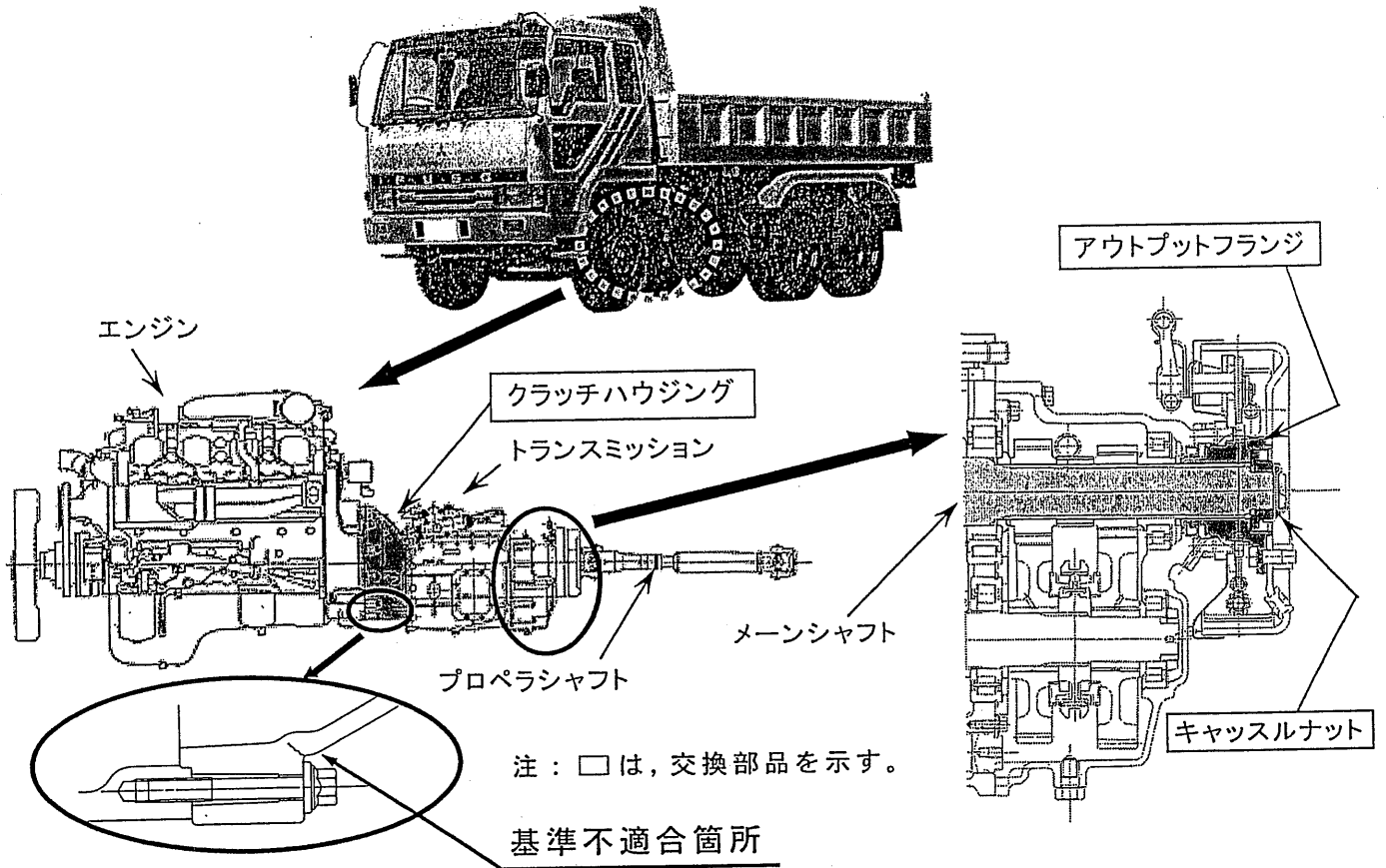
車名	三菱
通称名	ふそう
型式	P-FN428N, P-FN428R, P-FN428T, P-FP413FD, P-F P413J, P-FP413L, P-FP413N, P-FP414DR, P-FP415 DR, P-FP418DR, P-FP418F, P-FP418FD, P-FP418GR, P-FP418H, P-FP418HT, P-FP418J, P-FP418L, P-FP 418N, P-FP418R, P-FP418T, P-FP419DR, P-FP445D R, P-FP449DR, P-FR415H, P-FS415N, P-FS415R, P- FS415T, P-FS418N, P-FS418R, P-FS418T, P-FT413 K, P-FT413L, P-FT413N, P-FT413R, P-FT415N, P-F T415T, P-FT415V, P-FT418K, P-FT418L, P-FT418N, P-FT418R, P-FT418T, P-FT418V, P-FU413J, P-FU4 13JD, P-FU413L, P-FU413N, P-FU413P, P-FU413S, P-FU413T, P-FU413U, P-FU415JD, P-FU415N, P-FU 415P, P-FU415S, P-FU415T, P-FU415U, P-FU418JD, P-FU418L, P-FU418N, P-FU418P, P-FU418S, P-FU4 18T, P-FU418U, P-FU419N, P-FU419P, P-FU419S, P- FU419T, P-FU419U, P-FU478L, P-FU478N, P-FU47 8P, P-FU478S, P-FU478T, P-FU478TG, P-FU478U, P- FV413J, P-FV413JD, P-FV414JR, P-FV415HR, P-F V415J, P-FV415JD, P-FV415JR, P-FV415P, P-FV41 5R, P-FV415T, P-FV416J, P-FV416JD, P-FV416P, P- FV416R, P-FV416T, P-FV418J, P-FV418JD, P-FV4 18P, P-FV418R, P-FV418T, P-FV419HR, P-FV419JD, P-FV419P, P-FV419R, P-FV419T, P-FW425M, P-FW4 29M, U-FN428N, U-FN428R, U-FN428T, U-FP415FD, U-FP415HT, U-FP415J, U-FP415L, U-FP415N, U-FP 415T, U-FP418FD, U-FP418H, U-FP418HT, U-FP418 J, U-FP418L, U-FP418N, U-FP418R, U-FP418T, U-F R415H, U-FS411N, U-FS411R, U-FS415U, U-FS416N, U-FS416R, U-FS416U, U-FS418U, U-FT413L, U-FT4 13N, U-FT413R, U-FT415L, U-FT415N, U-FT415R, U- FT415T, U-FT415V, U-FT418K, U-FT418L, U-FT41 8N, U-FT418R, U-FT418RG, U-FT418T, U-FT418V, U- FU410N, U-FU410P, U-FU411S, U-FU411T, U-FU41 3N, U-FU413S, U-FU413U, U-FU415J, U-FU415JD, U- FU415L, U-FU415N, U-FU415P, U-FU415S, U-FU41 5T, U-FU415U, U-FU416N, U-FU416P, U-FU418L, U- FU418N, U-FU418P, U-FU418S, U-FU418T, U-FU418 U, U-FU419N, U-FU478L, U-FU478N, U-FU478P, U-F U478S, U-FU478T, U-FU478TG, U-FU478U, U-FV411 JD, U-FV411P, U-FV411PP, U-FV411R, U-FV411T, U- FV413J, U-FV413JD, U-FV415J, U-FV415JD, U-FV 416J, U-FV416JD, U-FV416L, U-FV416P, U-FV416R, U-FV416T, U-FV419J, U-FV419JD, U-FV419L, U-FV 419P, U-FV419R, U-FV419T, U-FW429M, U-FW429N, W-FP411DR, W-FP414DR, W-FP415DR, W-FP416DR, W- FP418GR, W-FP419DR, W-FP441DR, W-FP445DR, W- FP446DR, W-FP449DR, W-FV411HR, W-FV414JR, W-F V415HR, W-FV415JR, W-FV419HR, KC-FN427N, KC-F N427R, KC-FN427T, KC-FP411DR, KC-FP412DR, KC- FP415DR, KC-FP415FD, KC-FP415HT, KC-FP415J, K

C-FP415L, KC-FP415N, KC-FP415T, KC-FP419DR, K  
 C-FP424DR, KC-FP441DR, KC-FP442DR, KC-FP444D  
 R, KC-FP445DR, KC-FP449DR, KC-FR415J, KC-FS41  
 1N, KC-FS411R, KC-FS411RZ, KC-FS411TZ, KC-FS4  
 15U, KC-FS417U, KC-FS419N, KC-FS419R, KC-FS41  
 9RZ, KC-FS419TZ, KC-FT415L, KC-FT415N, KC-FT4  
 15R, KC-FT415TP, KC-FT415VP, KC-FT417K, KC-FT  
 417L, KC-FT417N, KC-FT417NZ, KC-FT417R, KC-FT  
 417RG, KC-FT417RZ, KC-FT417T, KC-FT417V, KC-F  
 T417VZ, KC-FT417WZ, KC-FU411MZ, KC-FU411N, KC  
 -FU411TZ, KC-FU415JD, KC-FU415L, KC-FU415N, K  
 C-FU415P, KC-FU415S, KC-FU415T, KC-FU415U, KC  
 -FU417L, KC-FU417MZ, KC-FU417N, KC-FU417P, KC  
 -FU417PZ, KC-FU417S, KC-FU417T, KC-FU417U, KC  
 -FU417YZ, KC-FU419MZ, KC-FU419N, KC-FU419P, K  
 C-FU419PZ, KC-FU419U, KC-FU477L, KC-FU477N, K  
 C-FU477P, KC-FU477S, KC-FU477T, KC-FU477TG, K  
 C-FU477U, KC-FV411HR, KC-FV411JD, KC-FV411P,  
 KC-FV411PZ, KC-FV411R, KC-FV411RZ, KC-FV411T,  
 KC-FV411TZ, KC-FV412JD, KC-FV412JR, KC-FV412  
 P, KC-FV412PP, KC-FV412PZ, KC-FV412RZ, KC-FV4  
 12T, KC-FV412TZ, KC-FV415JD, KC-FV415JR, KC-F  
 V419JD, KC-FV419L, KC-FV419P, KC-FV419PZ, KC-  
 FV419R, KC-FV419RZ, KC-FV419T, KC-FV419TZ, KC  
 -FV424JR, KC-FW429NZ, KC-FP511DR, KC-FP511GR,  
 KC-FP512DR, KC-FP512GR, KC-FP514DR, KC-FP515  
 DR, KC-FP515FXD, KC-FP515HX, KC-FP515JX, KC-F  
 P515LX, KC-FP515NX, KC-FP515TX, KC-FP541DR, K  
 C-FP541GR, KC-FP542DR, KC-FP542GR, KC-FP544D  
 R, KC-FP545DR, KC-FP545GR, KC-FR529JX, KC-FS5  
 11RY, KC-FS511TZ, KC-FS512TZ, KC-FS515VX, KC-  
 FT515LX, KC-FT515NY, KC-FT515RY, KC-FT515TY,  
 KC-FT515TYP, KC-FT515WY, KC-FT515WYP, KC-FT5  
 17LX, KC-FT517NX, KC-FT517NY, KC-FT517RX, KC-  
 FT517RY, KC-FU511NY, KC-FU511UZ, KC-FU515JX,  
 KC-FU515JXD, KC-FU515NX, KC-FU515NY, KC-FU51  
 5PX, KC-FU515PY, KC-FU515SX, KC-FU515SY, KC-F  
 U515TX, KC-FU515TY, KC-FU519PY, KC-FU577LX, K  
 C-FU577NX, KC-FV511JX, KC-FV511JXD, KC-FV511  
 MY, KC-FV511PY, KC-FV511SY, KC-FV511UZ, KC-FV  
 512HR, KC-FV512JXD, KC-FV512PY, KC-FV512PYP,  
 KC-FV512SY, KC-FV512UZ, KC-FV514HR, KC-FV515  
 HR, KC-FV515JX, KC-FV515JXD, KC-FV515MY, KC-F  
 V519MY, KC-FV519PX, KC-FV519PY, KC-FV519SY, K  
 C-FW529NY, P-K203, P-K253, P-K303, P-K401, P-K  
 450, P-K602, P-K1200, P-K1302, P-K1500, W-KV20  
 8M, W-KS303R, W-KS506S, W-KA606U, W-KA904U, KC  
 -KS305R, KC-KV207M, KC-KS509S

製作期間 昭和58年6月2日～平成11年4月27日

対象台数 168, 002台 (国内向け生産台数を示す。)

# 改善箇所説明図



エンジンと変速機(ミッション)の結合部(クラッチハウジング)の剛性が不足しているものがあり、また、ミッション・メインシャフト後部のスプライン部と継ぎ手(アウトプットフランジ)の噛み合い部分の隙間が不適切なため、当該隙間が経年変化などで増大すると、高速走行時の駆動系振動が大きくなり、クラッチハウジングに亀裂が生じるものがある。また、クラッチハウジングに铸造時の傷などがある場合、この亀裂の発生が早まる可能性がある。このため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、クラッチハウジングが破断してミッション又はプロペラシャフトが脱落、又は周辺部品を破損させ二次的不具合を生じるおそれがある。

## 改善の内容

全車両、以下の対策を実施する。

- ① エンジンとクラッチハウジング(アルミ製)の間に補強部材(スティフナ)を装着し剛性を高める。スティフナが装着できない車両については、ハウジング(アルミ製)を対策品(鋳鉄製)に交換する。なお、クラッチハウジングに亀裂や傷のあるものはハウジングを新品に交換する。
- ② アウトプットフランジ部のプロペラシャフト取り付けインロー部の芯ずれ量を計測し、芯ずれ量が規定値外の場合には、メインシャフト、アウトプットフランジ及びベアリングを新品に交換する。
- ③ 芯ずれ量が規定値内の場合には、メインシャフトのスプライン部の歯厚寸法を計測し、アウトプットフランジを対応する対策品に交換する。なお、歯厚寸法が規定値外の場合は、メインシャフト、アウトプットフランジ及びベアリングを新品に交換する。
- ④ ミッションに結合されているプロペラシャフトの自在継ぎ手スパイダ部のガタを点検し、ガタがある場合は、シム調整又はスパイダをキットで新品に交換する。
- ⑤ プロペラシャフトを点検し、曲がりや振れがある場合は、アッセンブリで新品に交換する。

なお、交換部品の全数供給に時間を要するため、下記の暫定対策を実施すると共に、使用者に使用上の注意を喚起する。

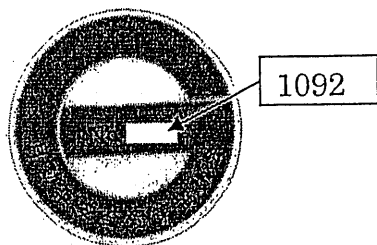
- ・クラッチハウジングを点検し、亀裂や傷のあるものは対応する新品のハウジングと交換する。
- ・アウトプットフランジを締め付けているキャスルナットの増し締め、及び上記④⑤の点検整備を実施する。

識別：① 対策品への交換作業実施済み車両に対しては作業完了後、φ9の茶色のシールを所定の位置\*に貼付する。

② 対策品が間に合わず、暫定措置を実施した車両にはφ9の桃色のシールを所定の位置\*に貼付する。

\*：助手席側ドアリヤピラー部ストライカー下部

(参考) リコール実施 (恒久対策) 済みステッカー

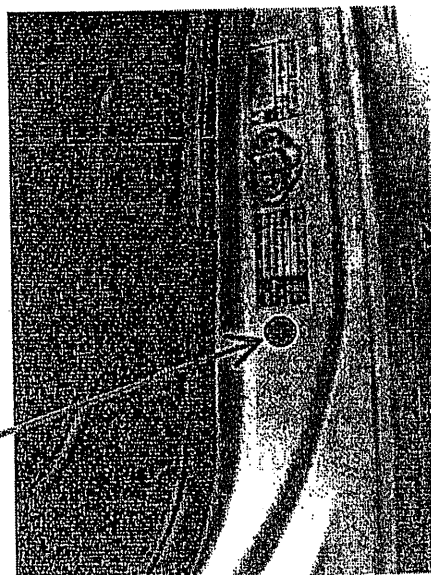
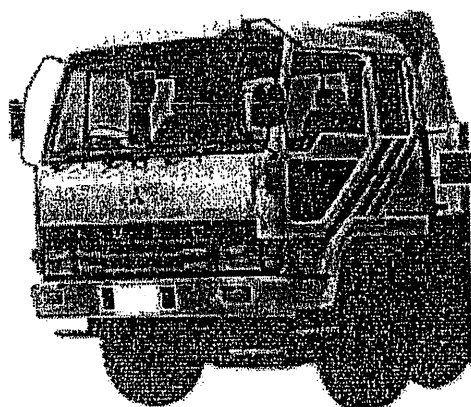


<対策別識別ステッカー>

識別シールは強調して大きくなっていますが、実物は記載のとおりφ9のものを使用しています。

識別シール貼り付け位置

作業完了後、下図の通り、対策完了車両車両に識別シールを貼付する。  
助手席側ドアリヤピラー部分のストライカ下部にシールを添付する。



φ9シール貼付  
①恒久対策：茶色  
②暫定対策：桃色